



行發日三十二月五
天気豫報
今日 晴
明日 晴
後日 晴

兔の耳と禮儀作法(六)

佐波 古直胤

私はその後、鶴をさらへて、庭にどうやら、鶴の雌の目
又社頭の鳩をさらへて、左の色の目の別によつて
羽が上と云へばその様に、右の色の目の別によつて

ひよりの献立

成田 君子

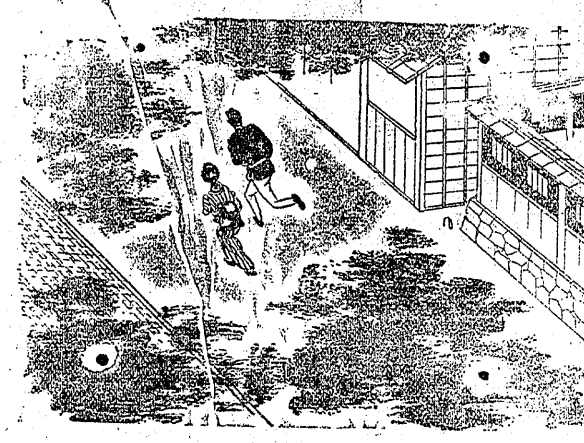
- 大豆の支那式、煮
大豆 二五瓦
わかさぎ 五
干たもの二尾
馬鈴薯 七〇
中一ヶ
きん布 三
〇、八友

計 蛋白質二一、一瓦 温温一九七カロリ
「調理法」大豆はよく洗ひ十分にあぶらで、いかに
てわかさぎ五分位に切つたのを加へ、更にいかに
ため、昆布水を加へ、煮込む。大豆が軟くな
つたこの昆布水の氣味を加へ、砂糖、醤油下味を
つづ

恩讐無道

(107)

「人の氣」
呼ぶ海(十一)
「お香代さん、くわしく話
を聞かせなさい。怪我とは
いふ名の家へ、押入つた賊
だといふことまでございま
した。お香代さん、兄のト
ころへ、行つていたゞりま
せうか？」



「お香代さん、くわしく話
を聞かせなさい。怪我とは
いふ名の家へ、押入つた賊
だといふことまでございま
した。お香代さん、兄のト
ころへ、行つていたゞりま
せうか？」

「お香代さん、くわしく話
を聞かせなさい。怪我とは
いふ名の家へ、押入つた賊
だといふことまでございま
した。お香代さん、兄のト
ころへ、行つていたゞりま
せうか？」

「お香代さん、くわしく話
を聞かせなさい。怪我とは
いふ名の家へ、押入つた賊
だといふことまでございま
した。お香代さん、兄のト
ころへ、行つていたゞりま
せうか？」

石川の すきやき鍋
最近東京、高野有る
初めました
平市田町銀座通り
電話 四三番

吉田眼科醫院
平市紺屋町 電話六八番

故障の起らぬ
原口のラヂオ
原口無線電機株式會社代理店
古山電氣商會

開院
鈴木齒科醫院
鈴木 齒科 鈴木 齒科

福島縣警署種畜場
平市田町 電話六四八番

高久病院
平市田町 電話五三二番

健康 志願 立身
スミキタクシー

新車のお知らせ
三七七型フオード

福島縣立代用精神病院
郡山市外大槻村針生

